

# POUPELLE OF CHIMNEY TOWN in Toga



AKIHIRO NISHINO



にしにあきひろ作 絵本「えんとつ町のプペル」  
さいはてのプペル展  
in Toga

2018 10.20 (土) - 10.25 (木)

開催場所：そばの郷 いろり庵

前売り ¥1,000 当日 ¥1,200 高校生以下 無料

☆ 20・21日は  
秋の味覚満載  
「ど〜んと利賀の  
山祭り」と同時開催

**応援企画** 吉野美奈子トークイベント

「信じること、夢を叶えること～自分を生きるヒント～」

10/20(土) 16:00～17:30

定員：30名、参加費：¥1,500

\*利賀村のクロモジ茶とお茶うけ付き

**学生企画** ナイトウォーク

ドキドキ！さいはての村、利賀村でナイトウォーク！  
一星を見つける小さな旅—

10/20(土) 19:00～21:00

定員：20名、参加費：¥4,000 (プペル展入場券付き)

<https://toyamatome.com/poupelle>

この秋、「えんとつ町のプペル展」がふたたび富山にやってきます。

能登半島のさいはて・石川県珠洲市から、富山県最東端・朝日町へと海側を巡り、同最南端・南砺市利賀村へ。えんとつ町の物語を描いた41枚の「光る絵」が、海辺と山奥を照らします。

物語の舞台「えんとつ町」は、煙で空がまったく見えません。「星をみた」と言ったルビッチのお父さんは、ウソつき扱い。でも数年後、ゴミ人間・プペルが現れて……。

著者の西野亮廣さんは、「ゴミ人間」を夢を見続ける人の比喩として登場させ、「夢を語れば笑われて、行動すれば叩かれる、現代社会の風刺」として、えんとつ町を描きました。

今回の開催地は、いずれも過疎化が深刻な地域。

「どんどん人が、いなくなる。何をしても、無駄だよ」

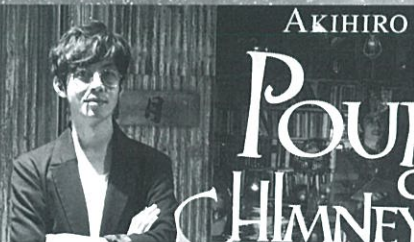
そんな声は、「えんとつ町」の空いっぱいに広がる“煙”のようです。

「ルビッチ、うえをみてごらん。煙をぬけるよ！目を閉じちゃだめだ」

未来を見つめて、それぞれの土地で暮らしを紡ぐ仲間たちで、「えんとつ町のプペル展」を開催します。たくさんの方に、プペルの世界を感じていただけますように。

「信じぬくんだ。たとえひとりになっても」

AKIHIRO



西野亮廣 AKIHIRO NISHINO

1980年兵庫県生まれ。芸人・絵本作家。「えんとつ町のプペル」や『魔法のコンパス』など、ベストセラーを次々と生み出す。

常識に囚われず、挑戦を続ける生き方に支持を集める。オンラインサロン会員は、1万人突破。高岡を舞台とした映画「デンサン」の主人公・茂を演じる等、富山とも縁が深い。

## 吉野美奈子トークイベント開催！

「信じること、夢を叶えること～自分を生きるヒント～」

10/20(土) 16:00～17:30

定員：30名、参加費：¥1,500、高校生以下無料

※要事前予約（チケットサイトから）★利賀村のクロモジ茶&お茶うけ付き



富山市出身・NYでアーティストとして活躍中の吉野美奈子さんに、自分を生きるヒントをお聞きします。

スーツケース1つで渡米し、夢を叶え続けている吉野さんのエネルギー溢れるトーク。利賀村の秋の自然の中で、忘れられないひと時を。是非ご来場ください。 ※一般公開の貴重な機会です。ご予約はお早めに。



オンラインチケット購入&  
詳細はこちらから➡



そばの郷  
いろり庵 | 〒939-2516  
富山県南砺市利賀村坂上1193

お問い合わせ先 | さいはてのプペル展in利賀村 実行委員会  
TEL:0763-68-2527 (南砺市商工会利賀村事務所内)  
Mail: poupelle.in.toga@gmail.com